

**令和 7 年度広島県 D X 事例共有会運営等業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨**

項目		内容
1	日時	令和 7 年 7 月 14 日 13 時 30 分から 14 時 20 分まで
2	場所	オンライン（Zoom）
3	出席委員	商工労働局地域経済支援担当部長 総務局 D X 推進課長（代理：同課参事） 商工労働局東部産業支援センター長 商工労働局中小企業支援課長 商工労働局経営革新課担当課長
4	議題	令和 7 年度広島県 D X 事例共有会運営等業務公募型プロポーザルに係るプレゼンテーション審査について
5	担当部署	商工労働局経営革新課
6	開催方法	オンライン
7	議事内容	提案された企画提案書を基に、選定委員会において、プレゼンテーション審査を行った結果、基準点を超えたため、提案者を最優秀提案者として選定した。 S 社：特定非営利活動法人 I T コーディネータ広島 各選定委員の主な評価・選定理由については、次のとおりである。 【S 社】 ・類似業務の実績を有するとともに、それらを踏まえ、座談会の実施等、提案内容に工夫がなされている。 ・提案者は、長年に渡り多くの中小企業に対して、経営や IT 化などに関する支援を提供するなど豊富な経験と実績を有しており、さらに、類似した研修プログラムの受託実績もあることから、提案者は今回の業務の委託先として適していると考ええる。 ・支援実績のある登壇企業と、周知媒体となる機関の支援対象企業の規模等がほぼ一致しており、支援効果が期待できる。 ・多角的な視点から候補となる事例を掲げており、参加企業へ様々な有用な情報をインプットすることが期待できる。 ・地元で実績のある団体であるため地元企業の選定には強みがあると考えられるが、管理体制、講師間の内容のばらつき、広報計画には不安な点がある。